



まもりんカード

編集・制作／南日本リビング新聞社

使い方

- ①このデータを両面印刷します
- ②災害が起こったときに備えて、家族で相談しながら記入しましょう
- ③線に沿って切り取り、「まもりんカード」と書かれた面を外側にし、半分に折って持ち歩きましょう



注意

カードには、住所や連絡先など大切な情報が書かれています。災害時以外は他の人に見せないよう気を付け、保管場所に注意しましょう

「災害時の合言葉」「家族からの一言」には、おうちの人に、落ち着いて行動できるような合言葉やメッセージを書いてもらおう



切り取り線



自分のこと

なまえ
名前

たんじょうび
誕生日

年 月 日

けつえきがた
血液型

じゅうしょ
住所

がっこう
学校

小学校

年

組

びょうき
病気や
いつも飲んでいる薬

い
いつも行っている
びょういん
病院

集合・避難場所

かぞく しゅうごうばしょ
家族の集合場所

いえ がっこう ちか
家や学校に近い
ひなんばしょ
避難場所

家族の連絡先

なまえ
名前

かんけい
関係

①

でんわばんごう
電話番号

なまえ
名前

かんけい
関係

②

でんわばんごう
電話番号

ふあん
不安になったらココを読もう！

さいがいじ
災害時の合言葉

かぞく
家族からの一言



リビング防災・減災プロジェクト

南日本リビング新聞社が、子どもとその家族、地域や企業とともに自然災害について考えるプロジェクトです。リビング新聞の紙面で防災に関する情報を発信するとともに、小学生を対象に災害への備えを学ぶワークショップを開催しています。



切り取り線



書いた日 年 月 日



まもりん カード

いざという時に確認しよう



ひき

このカードを見た方へ

このカードを見ているということは、子どもは、迷子になっているか、何らかの理由で家に帰れない状況にある可能性があります。

お手数ですが、まずはこのものの状況を聞いていただけないでしょうか。災害時は、できるだけ安全な場所へ誘導していただけると助かります。

カードには家族の連絡先が記載されています。

子どもが困っている場合は、

記載されている連絡先のどなたでも構いませんので、

ご連絡をお願いできれば幸いです。

どうぞよろしく願っています。



リビング防災・減災プロジェクト監修
鹿児島大学教育学部 教授 黒光貴峰

